

2025年9月18日

教育課

教育を語り合う会 2025「母校をつくろう」の開催について

2030（令和12）年、真鶴町に小学校と中学校が一体となった新しい学校が誕生します。その実現に向け、2025（令和7）年度は新校舎の設計デザイン案を具体化していく重要な年です。町では、これまで「教育を語り合う会」などで対話を重ね、「半島まるごと学校」という理念にたどりつきました。真鶴の自然や人とのつながりを学びのフィールドととらえ、まち全体で子どもを育む環境を描いています。

この理念を形にしていくため、参加者の皆さまと一緒に未来の学校について考え、意見を交わすワークショップ「教育を語り合う会 2025『母校をつくろう』」を開催します。

■ 1回目

2025年8月30日（土）※終了

■ 2回目

2025年9月28日（日） 9：30～12：00 真鶴町民センター3階・講堂

■ 3回目

2025年10月26日（日） 9：30～12：00 真鶴町民センター3階・講堂

■ 4回目

2026年1月17日（土） 9：30～12：00 真鶴町民センター3階・講堂

お問い合わせ先

教育課長 清水 勇一 電話：0465-68-1131 内線 2213



幸せをつくる真鶴時間

きょういっく かた あ かい
教育を語り合う会2025

おろじえくと
project **VOCO**

ぼ ころ 母校をつくろう

2025年度は学校建築チームと
真鶴みらい設計図案を描こう!

2030年、小学校と中学校がひとつになり、
真鶴のまちに新しい「母校」が生まれます。

そして、そんな未来に向かって、
2025年度は、いよいよ、
新校舎の「設計デザイン案」を
具体化していく年です。

真鶴町ではこの数年間、
「教育を語り合う会」にて、対話を重ねてきました。
たどりついた理念は、「半島まるごと学校」。
真鶴の自然や人とのつながりを
まるごと学びのフィールドととらえ、
校舎の中にとどまらない、
まち全体で子どもたちを支える
学びの環境を描いています。

たとえば、町のおじちゃんやおばあちゃんが、
子どもたちと体操したり、理科の実験に参加したり。
たとえば、校舎には「背戸道」が通り、
その道ばたには「さわれる花」や「実のなる木」が育っていたり。

真鶴で生まれ育ったあなたにとって、移り住んできたあなたにとって、
小学校や中学校に通うあなたにとって、
そして、これから真鶴で育っていく子どもたちにとって、
「母校」とは、どんな存在になるといいでしょうか。

まだカタチのない「母校」が、
真鶴の港町でくりかえされてきた日常みたいに
いつでも立ち寄れて、また歩き出せるような「母港」にもなる。
学校と地域の新しいつながりを創造していく
この取り組みに参加して、あなたの声を届けてみませんか?

「真鶴の背戸道」が新校舎のコンセプトに!?

新しい学校のデザインを考える 全4回の対話型プログラム

参加無料 予約不要 場所 真鶴町民センター3F 講堂

第1回

8/30

9:30~11:30

第2回

9/28

9:30~12:00

第3回

10/26

9:30~12:00

第4回

1/17

9:30~12:00

参加者募集

0歳からシニアまでどなたでも歓迎!



プログラム

第1回
8/30
9:30~11:30

はじめまして、と 設計案のご紹介

2025年7月、設計者が決定しました。
これまでみなさんからいただいたご意見が、設計者によって
どのようなプランになっているかをご紹介します。お楽しみに。

第2回
9/28
9:30~12:00

学校×せとみちの可能性

今回の設計案の特徴は、内外にのびる「背戸道」。
みなさんの「やってみよう」と、
真鶴の象徴である路地「背戸道」を思い浮かべながら、
縦横無尽にアイデアの翼を広げてみましょう。

第3回
10/26
9:30~12:00

学校と地域の キョリ感について

「地域に開かれた学校、地域とともにある学校」って理想的。
でも、具体的にどこを、どう、共有するといのでしょうか?
セキュリティの考え方なども含め、意見を交わします。

第4回
2026
1/17
9:30~12:00

設計案、こんな感じに なりました発表会

第1回~第3回までに話しあった内容をもとに、
冬の間、設計チームが練り上げた最新プランをお披露目します。
同時に、2030年の完成に向かって、
次なる企みも一緒に考えましょう。



進行役 内海 慎一 (コミュニティデザイナー)
地域のみんなが「自分の人生を輝かせる」ためのお手伝いがトクイ。
母校は名古屋、母港は広島尾道です。

こんな方におススメ



自分たちも考えたい、と
感じている
小・中学生



真鶴のことは
わたしたちにお任せ
真鶴で暮らす人たち



真鶴の学校教育に
関心がある
おとなたち



建築やまちづくりに
ワクワクする
社会人や学生



自分の子が通う
学校のことが気になる
子育てパパ、ママ



自分の経験を
地域で活かしたい
シニア世代



なにができるか
わからないけど気になる
真鶴の
出身者・応援者

全4回
どの回からでも
参加OK

予約なしでOK!

はじめての方、ちょっと気になっ
ている方、お気軽に!

お子さま連れも
ウェルカム♪

土日の朝、ふらっとのぞいてみませんか? 少し先の未来が、ここから動き出すかも。

※未就学児は保護者の方といっしょにどうぞ。
※当日は託児スペースを設置予定です。託児を希望される方は、8月25日(月)までにお問い合わせ先にご連絡ください。
※現地参加が難しくオンラインで参加したい方、車椅子の方や足が悪くアクセスが不安な方、事前にお問い合わせ先にご連絡ください。

project **VOCO**
母校をつくろう

「まなづる小学校」と「真鶴中学校」の新校舎を、子どもたちや地域にとってより愛着の
もてる場所へ導いていく対話型の取り組み。VOCOとは、「母校」のこと。港町・真鶴の
「母港」とのダブルミーニング。建築家やコミュニティデザイナー、感情環境デザイナーを
中心に、2030年の開校までの数年間、子育て世代だけでなく、すべての世代が心を
寄せ合う「母校づくり」を楽しくおおらかに伴走します。

お問い合わせ / 教育課 教育総務係 0465-68-1131

え!?! 半島まるごと学校?